

様式3

南風原町立南星中学校 第5回学校運営協議会 報告書

- 1 開催日時 令和8年3月7日(日) 13:00~15:30
- 2 場 所 南星中学校 体育館および校長室
- 3 参加者 城間明、大宜見さつき、高嶺結知郎、上地安郁、野原広寿
當間将之、太田千賀子、與那嶺律子、副田健太郎
- 4 議 題 ・今年度の総括について
- 5 議事要旨 「卒業式に参列して」「今年度の学校運営協議会の総括」

1. 卒業式を終えての所感

今年度の卒業式について、委員からは称賛の声が多く寄せられた。会場全体が温かく、厳かな雰囲気に含まれていました。特に送辞や答辞では、子どもたち一人ひとりの真摯な思いや感謝の気持ちが言葉に乗せられており、参列した委員から感動したとの感想があった。卒業生の歌は、これまでの学校生活の集大成を感じさせる素晴らしい完成度であり、子どもたちの心の成長を実感できた。

2. 地域と学校の連携・見守りについて

「地域の目」が学校に入ること、子どもたちに良い緊張感と安心感が生まれ、行動や表情に好ましい変化が現れる。今後も積極的に学校へ足を運び、子どもたちの活動を温かく見守っていききたい。

幼少期から見守ってきた地域の子どもたちが、立派に卒業していく姿は地域の誇りであった。小学校を卒業した子どもたちが次年度から中学生として新たなステップへ進むことを、地域としても大きな喜びとして捉えています。

3. 今後の展望と参画への意欲

学校と地域が共に元気になるよう、自分たちにできる支援を模索し、実行に移していきたい。

地域の持つ多様な教育力を生かし、子どもたちの健やかな成長をサポートできるよう、単なる協力者に留まらず、学校運営の当事者として深く関わっていく姿勢を共有した。